



先日バスケの大会がありました。応援に行こうと思い、アクセス方法や施設についてネットで調べていたところ、大会前日に同じチームのお母さんから「体育館の階段は幅が狭くて車イスだと観覧席まで行けない可能性がある」とのメールをいただきました。ネットではわからなかった情報だったので、とてもありがたかったです。

大会の応援は断念し、その数日後に倅大の小学校で行われた練習試合の応援に行ってきました。上級生の試合ではほとんど出番はありませんが、練習試合では最後にシユニア戦(1vs3年)があり、倅大はその試合に出ることができました。シユニアになるとみんな身体が小さくユニフォームを着て並んでいるだけで可愛いです。W.A.ユニ

倅大は見事に4ゴールを決めチームに貢献することができました。ゴールを決めたあと、どや顔でチラ見してくる姿はまだまだ2年生だなと不思議な安心感があります。

夕方までたっぷり楽しんできました。

バスケットボール



バレンタインデー



今年のバレンタインですが、ネットを見ても気になるアイデアもなく、どうしようかな?と迷っていました。バレンタイン前日に倅大と出かけていた主人に「チョコいる?」とメールをしました。さらにTV番組で仕入れた情報をフル活用させ「どうやら最近のバレンタインは男性から女性に花を贈るのが流行ってるらしいよ!」とつけたしておきました。

今年はいいただきものの高級チョコにすっかり満足していたので特に食べたいスイーツもなく購買意欲がわきませんでした。いつもなら自分が食べたいものを基準に用意するのですが...(^_^);

そしてメール送信から数時間後に出先から帰ってきた倅大の手にはかわいいお花。

「ママにプレゼント!」という倅大.....「うあ!ステキですねえ」というヘルパーさん.....「やり口がヤクザと一緒に!」と嘆く主人.....してやったりとニヤける私.....これが林家の日常の1コマです。

「ヤクザみたいなやり口」で思い出すのは、倅大が生まれる前のこと。主人への不満貯金が満期になり、反論できない状況になったのを見計らい、リビングのテーブルに欲しいものをプリントアウトして置いておきました。それが高級ブランドバッグだったりすると「ちょっと高くない?」と言いますが、一言「え!何?」と聞き返せば取引は終了したも同然です。不満貯金の利率はバブル期以上です。

そんな私は静かなるヤクザです。(^.^)/~~~



当日は春一番が吹いたとても暖かい日で、倅大の活躍も見ることができてんだか得をした気分になりました。

私がお世話になっている男の子のお母さんが多く、すでに手が離れてる人も、いま現役で保護者をやっている人も、一緒に「子どもたちが頑張っている姿はいいよ!しっかりと見ておいた方がいい!」と言っています。

私が行って喜んでくれるうちは応援に行きたいと思えます。思春期になり「来なくていい!」と言うその日まで「今」を楽しもうと思っています。

主人が「自分の時代は親が見にくるなんてなかった」と言っているのを聞いて「確かに...」と思いましたが、今の私にとっては父兄がたくさんいて、手を貸してもらえることは本当に助かっています。

「やりたいこと」BEST5

- ☆ドライブ
運転大スキ!運転に自信あり!1人でどこまでも行きます。
- ☆カラオケ
最後に歌った曲は何だろう?
復活後はアラフォーらしくテレサテンからいきたいと思います。
- ☆居酒屋のはしご
もともとは腰据えタイプですが今なら何軒でも行けそう...^^;
- ☆すき焼きで満腹
実家のすき焼きをたらふく食べたい。
翌日のお昼ご飯も残りのすき焼きにお肉をプラスしてOKです。
- ☆露天風呂
しんしんと降る雪の中、傘をさして湯船に浸かりたい。

《母親目線ではありませんのであしからず(^_^;)》

～旦那後記～

12月に普通の紙巻きタバコをやめi QOS (アイコス) という加熱式タバコへ切り替えました。これは火を付けないで加熱して吸うタバコ、というもので「煙が出ない・におわない・タール等の有害物質が発生しない」といった特徴があります。最初は味がいまいちかな、と思っていたのですが、いまではすっかり慣れてしまい逆に普通の紙巻きタバコが「不味くて吸えない」と感じるまでになってしまいました。喫煙者本人だけでなく周囲の非喫煙者(特に家族)へのメリットが非常に大きいので、タバコを吸うお父さんたちにおすすめて。機会があればお試しを。

今月のお知らせ

- 56号が遅れたので郵送分は57号と同時発送にさせていただきました。
ご心配をおかけしましたがすこぶる元気です。
- ベートーヴェン「エリーゼのために」
3月のピアノ発表会で挑戦します。

再始動

1年半前に「口文字」というものを知り、感動して練習を始めたものの、人間とは(特に私は)愚かな生き物の、慣れないことをすると頭がついていかないと、まだ右腕が動くという過信。そんなこんなでほんの数カ月でフェードアウトしてしまいました。右腕の動きが悪くなっているのかもしれませんが、最近になって口文字を復活させているのがあります。もう一つ悪たい」という気持ちです。右腕のお手本になりたいため、昔からの親友が子どもの難病と向き合っていて、私には彼女の笑顔に何となく助けられてます。私は彼女の笑顔を乗り越えてきました。今の私には彼女を乗り越えて、瞬時に会話ができる口文字をすることを考え、瞬時にツッコミました。その日から「チーム自分子」は地味に再始動しました。

